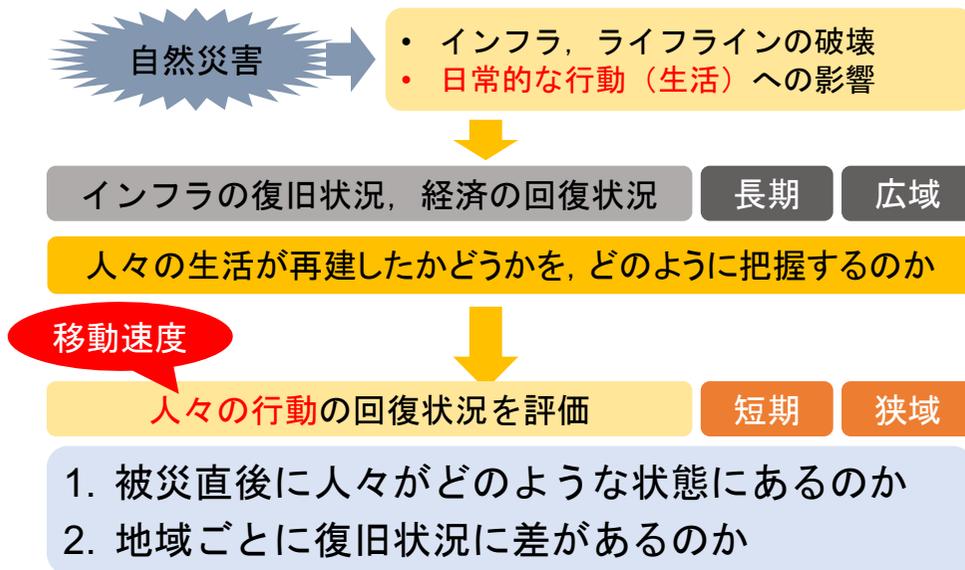
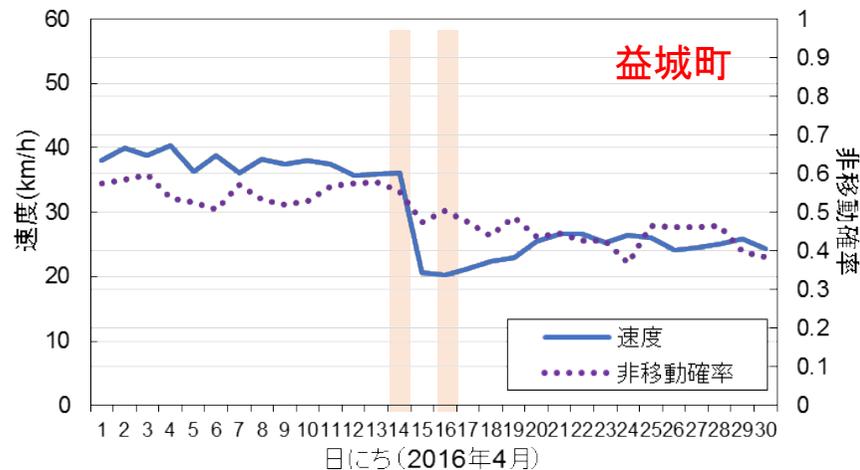


【背景】復旧の実態をどう把握するのか



【結果1】速度と非移動確率が低下する



震災前と比較すると, 人々の移動速度は低下し, 動く人々の割合が増加した

【手法】ゼロ過剰モデル

移動速度 $v=0$ のとき

$$P(0) = \omega$$

非移動確率

移動速度 $v > 0$ のとき

$$P(v) = (1 - \omega) \frac{v^{\alpha-1}}{\Gamma(\alpha)\beta^\alpha} e^{-v/\beta}$$

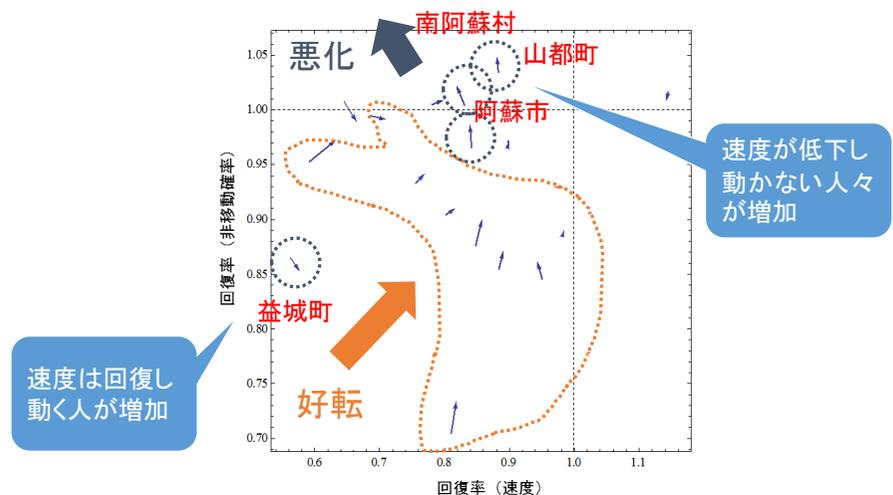
Γ : ガンマ関数
 α : 形状母数
 β : 尺度母数

平均移動速度

$$E[v] = \alpha \cdot \beta$$

平均移動速度 $E[v]$ (km/h) を1日ごとに推計する

【結果2】活動の回復過程の評価



山間地は震災直後より状態が悪化した可能性がある